



第 60 回 ー 第 3 章 成功をもたらす「心のブラグラミング」(その 6)ー

★成功を阻む「最大の敵」は自分の中にいる

目標に向かって信念の道を歩む者は、当然いろいろな敵(消極思考)に遭遇する。

しかし、どんな場合にも積極思考で臨めば、可能性をいつも否定する消極論者を打ち負かすことができるし、消極思考に天罰を加えることもできる。

●信念の人は、疑心には積極思考で対決する。

信念の敵とは自分自身や他人や見えざる力を信じる心を衰弱させるものである。

すなわち、**最大の敵は私たちの心に忍び込んでくる消極思考**である。

私たちが抱いた様々な良い考えをはねつけてきたのは、他ならぬ私たち自身だったのである。

私たちの心に浮かび、私たち自身によって捨て去られた良い考えは数え切れない。

●この難敵にどう対処すればよいのか？

説得できないのであれば、兵糧攻めにして禍根を絶つ以外に道はない。

何をするにつけても、自分の心に消極思考のつけ入る隙を与えないこと。

彼らを無視して餓死させることである。

信念によって、積極思考を育てよう。信念の道は、生産、繁栄に繋がる価値ある道である。

●否定的な考えが現れたら、すぐ「いや、できるのだ、それでも」とポジティブな想念へスイッチチェンジしよう。

そうすれば、あなたの前途はかなり変わってくるだろう。

信念を強めるのだ。そうすれば否定的な考え方に支配されることはなくなる。

★降っても、晴れても、心の窓を洗う

積極思考を受け入れ、消極思考を排除するよう心がけ、日々を規律正しく生きていれば、心の窓は明るくなる。

しかし、いつも輝いていられるとは限らない。どんな不安要因が突然襲ってくるかも、わからない。

でも、負けてはならない。

●窓が汚れていなくても、とにかく毎朝、窓を洗うのだ。心の窓を洗って、明るく楽しい1日のスタートを切り、

●毎晩、心の窓ガラスに貼り付いた消極思考を洗い流すのだ。

心の窓はすぐに曇ってしまい、輝きを失ってしまう。

私たちの心の窓ガラスから信念の輝きが消え去ってはいないだろうか？

●毎朝 5 分か 10 分の時間をとり、祈りや瞑想をして心を浄化しよう。そして、念願の達成を強く刻印しよう。

毎日のこのような想念が、やがて人生を大きく変えてゆくのである。

〈MIKO〉

□ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より